

「自助」活動のアンケート調査実施される！！

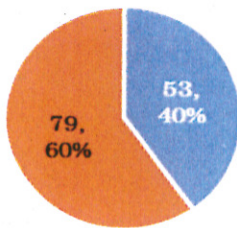
「自助」の備えについてアンケート調査が4月に行われました。半数に当たる132世帯よりの回答を得ました。アンケートは「自助」防災に必要な備えがイメージできるような内容の設問としました。アンケート集計結果は別紙の通りですが、その中から数項目について詳細をお知らせします。これらの項目は、今後、天平台防災会が取り組むべき課題と考えています。

【3日間自力で命をつなぐ】備え 青色=OK (安心) 赤色=NG (不安あり)

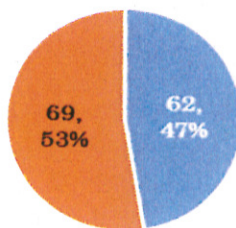
最も備えが不十分だったのは、「食糧（缶詰等）の備え」の設問回答での79世帯（60%）が「特にしていない」とのことでした。

回答選択肢で「特に」としたのは、3日間なら自炊でどうにか賄えるといった方も相当数おられるのではとの考えからでした。この辺りのアンケート結果を詳しく見てみましょう。

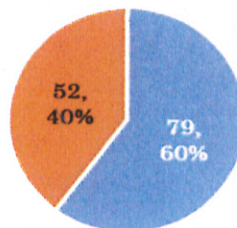
三日分の食糧備蓄



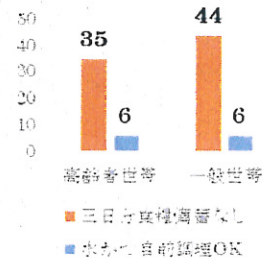
水(飲料水)の用意



自前で加熱調理



食糧自給困難者

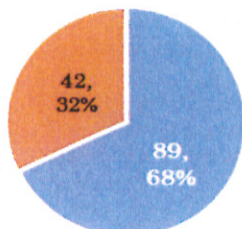


自炊で賄うとなると、水の備蓄・自前での加熱調理が必要となります。食糧備蓄を「特にしていない」かつ「水と自前調理」共にOKの方を抜き出し、集計したのが右の棒グラフです。高齢者で29世帯（35-6=29）、一般で38世帯（44-6=38）が食糧備蓄なく自炊もできない（=本当に食糧備蓄ができていない）方が67世帯（51%）に上ることが判明しました。一般世帯は子供含め構成人数が多くなりますので、是非、食糧の備えはしっかりとして下さい。食糧以上に水（飲料水）の確保が出来ていない69世帯（53%）が非常に気がかりです。

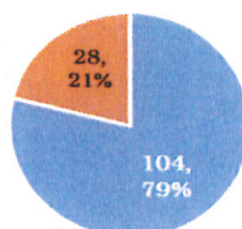
【自分の身を守る】備え 青色=OK (安心) 赤色=NG (不安あり)

就寝中の家具直撃の恐れが42世帯（32%）、閉じ込められる危険が28世帯（21%）あることは、命に係わることなので、防災会として早急な対策提案を検討します。

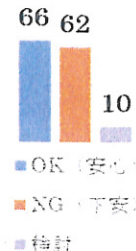
家具直撃の恐れ



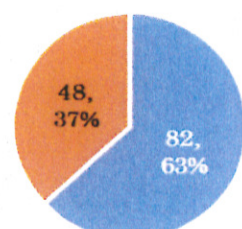
屋外脱出経路確保



火災報知器設置



新耐震基準の建築



又、一般火災での火災報知器の未設置62世帯、設置検討10世帯、旧耐震基準の木造建築が48世帯（37%）あり、必要情報の提供も防災会の取り組みとします。

この度はアンケートにご協力頂きありがとうございました。全住民 266 世帯の 49.6%に当たる 132 世帯よりご回答をいただきました。設問テーマ毎に「備え」が不十分だった自助活動から順次表示し、ワンポイントアドバイスとイラストを掲載しました。今後の「自助」対策の参考にいただければ幸いです。

円グラフの見方（青は備え OK の回答、赤は備え不十分の回答）を示し数字はそれぞれの回答数です
 グラフ全般（一部未回答を含む為、回答総数にならない設問、合計が全体にならない設問があります）

<p>自分の身を守る 長時間過ごす部屋での備え</p> <p>居間の落下物対策</p> <p>頭部を守る避難行動を</p>	<p>自分の身を守る 寝起きする部屋での備え</p> <p>家具直撃の恐れ</p> <p>就寝中は無防備故、対策を</p>	<p>自分の身を守る 起きてすぐ避難する為の備え</p> <p>怪我防止の足元対策</p> <p>避難経路は危険がいっぱい</p>	<p>自分の身を守る 閉じ込められる危険への備え</p> <p>屋外脱出経路確保</p> <p>脱出経路は普段からイメージを</p>	<p>自分の身を守る 夜中の地震被災への備え</p> <p>懐中電灯の備え</p> <p>停電で辺りは真っ暗</p>
<p>自分の身を守る 足元の危険回避の備え</p> <p>ガラス飛散防止</p> <p>窓ガラス割れても飛散なし</p>	<p>3日間自力で命をつなぐ 食糧（缶詰等）の備え</p> <p>三日分の食糧備蓄</p> <p>救援物資はすぐ来ない</p>	<p>3日間自力で命をつなぐ お茶や飲料水等の備え</p> <p>水(飲料水)の用意</p> <p>一人一日 3L・3日です</p>	<p>3日間自力で命をつなぐ インフラ停止への備え</p> <p>自前で加熱調理</p> <p>煮炊きできれば何とかなる！</p>	<p>3日間自力で命をつなぐ 携帯ラジオ等情報入手の備え</p> <p>情報収集は</p> <p>正確な情報で心づもりを</p>
<p>防災全般・その他 火災全般への備え</p> <p>消火器の備え</p> <p>初期消火がすべて</p>	<p>防災全般・その他 一般火災への備え</p> <p>火災報知器を設置</p> <p>就寝が 2 階なら是非設置を</p>	<p>防災全般・その他 避難に際しての備え</p> <p>電源遮断器を承知</p> <p>避難する時は OFF に (復旧時の通電火災防止)</p>	<p>防災全般・その他 S56 年耐震基準改定</p> <p>新耐震基準の建築</p> <p>2 階で就寝が救命確率 UP</p>	<p>防災全般・その他 天平台住民の高齢化は？</p> <p>世帯構成</p> <p>近助防災が重要</p>

対策不足の自助の備え

